

令和5年度インフラDX・i-Constructionセミナーを開催

～インフラDXの躍進！新しい建設業に向けた事例を紹介！参加者を募集します～

北海道開発局では、地域を支える建設業の健全な発展を後押しするため、働き方改革の実現と、生産性向上に向けた取組を行っています。

この度、インフラDX・i-Constructionの更なる推進のため、北海道内の建設業、測量・設計業関係者、地方公共団体職員等を対象とする「インフラDX・i-Constructionセミナー」を下記のとおり開催します。

国土交通省では、データとデジタル技術を活用し、現場の安全性や効率性向上を図るため、インフラ分野のDX(デジタル・トランスフォーメーション)を推進しています。

本セミナーでは、国土交通省のICT導入協議会で委員長を務める立命館大学の建山教授による基調講演、国土交通省大臣官房技術調査課施行企画室の中根課長補佐によるICT施工の取組紹介のほか、令和4年度「インフラDX大賞」・「北海道開発局i-Con奨励賞」の受賞工事の施工者による事例を紹介します。

なお、本セミナーは対面形式とオンライン配信のハイブリッドで開催します。

記

- 開催日時 令和5年8月23日(水) 13:00～16:30
- 開催方法 ①会場での対面講習
場所：北海道開発局研修センター2階講堂
(札幌市東区北6条東12丁目16-5)
②Webによるオンライン講習(Webexウェビナー)
- 開催内容 別紙1～2のとおり
- 定員 ①対面 90名 ②Web 900名 (①・②共に無料・事前申込制)
※定員となり次第、募集を締め切りますので、予めご了承ください。
- 申込方法 別紙1記載の「申込み方法」を参照してください。
- 申込期間 令和5年7月27日(木)9:00～8月9日(水)17:00まで
- 取材 対面会場(北海道開発局研修センター2階講堂)において取材を希望される報道関係者の方は、8月22日(火)12:00までに会社名、氏名、連絡先を下記アドレス宛てに送付をお願いします。
【送付先】hkd-ky-ict_kikai(at)gxb.mlit.go.jp ※(at)を@に置き換えて下さい

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話(代表)011-709-2311

事業振興部 機械課 建設情報・施工高度化推進官 佐々木 憲弘(内線5394)

機械施工専門官 田中 克彦(内線5634)



令和5年度

インフラDX・i-Constructionセミナー

2023年8月23日(水) 13:00~16:30

(対面受付開始及びWebアクセス開始 12:00より)

会場：札幌市東区北6条東12丁目16-5

北海道開発局研修センター 2階講堂

参加費：無料

定員：対面 90名 WEB 900名

(定員となり次第、募集を締め切ります)

申込期間：令和5年7月27日(木) 9:00

～ 8月9日(水) 17:00 まで

● 本セミナーは以下の学習プログラムの認定を受けています。

・対面：継続学習制度(CPDS)

・WEB：土木学会継続教育(CPD)プログラム、又は測量CPD学習プログラム

開催挨拶

北海道開発局 事業振興部 部長 井上 勝伸

基調講演

表題「DX時代の新しい建設産業に向けて」

立命館大学 総合科学技術機構

教授 建山 和由 氏

情報提供

令和5年度 国土交通省「ICTの全面的な活用の改正情報」

国土交通省 大臣官房 技術調査課

施工企画室 課長補佐 中根 亨

ICT活用工事
事例紹介

1 元稲府漁港北防波堤改良その他工事(R4i-Con奨励賞)

■ 株式会社 西村組 (網走開発建設部)

2 北海道縦貫自動車道 士別市 中士別改良工事(R4i-Con奨励賞)

■ 赤川建設興業株式会社 (旭川開発建設部)

3 天塩川改修工事の内 美深パンケ樋管改築外工事

(R4DX優秀賞 i-Con奨励賞)

■ 宮坂建設工業株式会社 (旭川開発建設部)

4 一般国道232号 苫前町 力屋防災工事(R4DX優秀賞 i-Con奨励賞)

■ 株式会社堀口組 (留萌開発建設部)

● 申込み方法

申込期間となりましたら北海道開発局HPの「講習会情報」ページに掲載いたします。以下URL又はQRコードから「講習会情報」ページへアクセスし、「申込みはこちら」から参加申請を行ってください。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/gijyutu/splaat00001v673.html>



【国土交通省 北海道開発局主催】

令和5年度 インフラDX・i-Constructionセミナー 基調講演の紹介

【 講師紹介 】



立命館大学

総合科学技術研究機構

教授

たてやま かずよし

建山 和由 氏

～ 略 歴 ～

1980年3月	京都大学 工学部 土木工学科 卒業
1985年3月	京都大学 大学院 博士後期課程 研究認定退学
1985年4月	京都大学 工学部 助手
1988年5月	工学博士（京都大学）
1990年4月	京都大学 工学部 講師
1996年4月	京都大学 工学研究科 助教授
2004年4月	立命館大学 理工学部 教授
2013年1月	学校法人立命館 常務理事
2022年4月	立命館大学 総合科学技術研究機構 教授

※1980年京都大学工学部土木工学科卒業後、同大学で修士号、博士号を取得。

1985年から京都大学工学部助手、講師、助教授を経て、2004年立命館大学理工学部教授、2022年4月から同大学総合科学技術研究機構教授、建設施工にICTをはじめとする新技術を活用して生産性や安全性の向上を推進する取り組みを行っている。

○講演概要 「表題:DX時代の新しい建設産業に向けて」

人口減少社会を迎え建設産業は深刻な人手不足に陥っています。社会の多くの分野で人手不足が叫ばれる中、この状況は今後さらに厳しくなるとみられています。この課題に対処すべく、国土交通省は2016年にICTを導入して建設業の生産性を画期的に改善するi-Constructionをスタートさせました。7年間の取り組みを経て、一定の成果が見え始めた一方でこの施策を推進する上での課題も増えてきました。そのような中、社会全体がデジタル技術を活用して大きく変貌していこうというDXの流れが顕在化し、建設産業もデジタル技術のさらなる活用が求められています。本講演ではDX時代の建設産業のあり方について具体的な事例を交えてご講演いただきます。